

## オリンピック聖火リレー実施！ ボランティア活動を行いました！

オリンピックの聖火は2021年3月25日（木）に福島県のJヴィレッジをスタートし、27日（土）まで県内各地を巡りました。セレブレーション会場では、City Castがボランティア活動を実施しました！

3月25日（木）には南相馬市の雲雀ヶ原祭場地、<sup>ひばりがはらさいじょうち</sup>26日（金）には会津若松市の鶴ヶ城公園市営駐車場（鶴ヶ城西出丸）、27日（土）には郡山市の開成山公園自由広場で会場内外の誘導、来場者の受付などを行いました。



▲来場者の方に声をかけながら手指消毒スプレーを配布しました。



▲活動前のミーティングの様子。

▲会場内外の各エリアでは来場者の案内を行いました。

### (参加者の声)

- ・周りの方々と楽しく活動出来ました。
- ・コロナ禍で悩みながら参加しました。マスク着用で、消毒も徹底されていたと思います。
- ・(事前打合せの際に)ボランティアの心構えなどにやんわりと触れてお話していただけたら、活動がより締めりのあるものになるのではないかと思います。
- ・行き来する市民の方々から「ご苦労さん」「ありがとう」などと声をかけられ、帰る際にも小さい子どもから大人の方々まで「さようなら」と言っていたき手を振ってくれ最高の喜びを頂きました。ボランティア冥利につきました。

## 配置場所希望調査を実施しました

活動エリア	活動場所	主な活動内容
福島エリア	福島駅	観光案内、道案内 等
	あづま球場周辺	観客誘導、イベント運営補助 等
郡山エリア	郡山駅	観光案内、道案内、ライブサイト会場への案内 等
	ライブサイト会場	イベント運営補助、会場運営 等
会津若松エリア	会津若松駅	観光案内、道案内、ライブサイト会場への案内 等
	ライブサイト会場	イベント運営補助、会場運営 等
いわきエリア	いわき駅	観光案内、道案内、ライブサイト会場への案内 等
	ライブサイト会場	イベント運営補助、会場運営 等

3月2日（火）～3月14日（日）において、City Castの皆さんがボランティア活動を行う場所を決定するための第1次配置場所希望調査を実施しました。

**活動日時・場所の決定について、3月29日（月）よりマイページで確認いただけるようになっております。**

今後、役割や担当場所については、ボランティア事務局で決めさせていただきますのでご承知おきください。

なお、確定した時間帯や集合場所については、配置場所別研修の際にご案内する予定です。

また、3月30日（火）～4月5日（月）まで第2次配置場所希望調査を実施したのものについては、活動日時・場所を4月下旬に決定し、マイページで確認いただける予定です。

【配置場所希望調査に関するお問い合わせ先】

○福島県都市ボランティアマイページ

(URL) <https://fukushima-pref.volunteer-support.jp/vms/mypage/login>

○お問い合わせ先：福島県都市ボランティア運営事務局 (JTB福島支店福島オフィス内)

メールアドレス：f-cityvolunteer2020@jtb.com

電話番号：024- 503- 1432

(受付時間：9:30 - 17:30)

## 今後のスケジュールについて

① 配置場所決定通知：2021年3月～4月

② リーダー研修：2021年5月～6月

※リーダー研修の日程については、既に対象の方にお知らせしておりますが、どうしても日程の都合がつかない場合は、事務局までご連絡ください。

③ e-learning研修：2021年4月9日（金）～9月8日（水）（任意）

④ 配置場所別研修・ユニフォーム受取：2021年6月～7月

※配置場所別研修の受講後に県内各地域のユニフォームセンターにおいて配付いたします。

### <新型コロナウイルス感染症対策について>

福島県では『福島県都市ボランティアの活動等における新型コロナウイルス感染症対策（案）』を作成し、配置場所希望調査のご案内と併せてお送りしています。

具体的な対策については、組織委員会の大会ボランティアや東京都都市ボランティアの対策と整合を図りながら、新型コロナウイルス感染症予防マニュアルを作成し、配置場所別研修でお示しする予定です。

## 東京2020大会における海外観客について

3月20日（土）に開かれたIOC（国際オリンピック委員会）や大会組織委員会などによる会談において、現在の世界におけるコロナ禍の状況により、東京2020大会における海外観客の日本への受け入れを断念する方針が決定されました。

海外からのお客さまとの交流を心待ちにされていたCity Castの皆さんにおいては、大変残念な部分もありますが、改めて、国内のお客さまをおもてなしする活動をお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

## 担当者のつぶやき

先日、福島県の聖火リレーを無事終えることができました。セレブレーション会場において、聖火リレーボランティアの皆さんに参加理由を伺ったところ、皆さんが口々に『自分にも何かできることがあればと思って参加した』『震災時に国内外から支援をいただいたので、今度は自分がボランティアをする番だと思っている』との声が返ってきました。とても心強く、大会までボランティア運営の準備に背中を押される思いでした。コロナ禍の中ではありますが、ご応募、ご参加いただいた皆さんに改めて感謝いたします。

いよいよ新たな年度を迎えました。2020年度はそれぞれの皆さんに困難が多くあったかと思いますが、2021年はオリンピックの実施とともに、明るい1年になるよう強く願っています。これまで、一緒に大会を迎えるまでの道のり“Journey”（ジャーニー）を歩んできた皆さんに感謝するとともに、笑顔で活動を喜び合えることを心待ちにしています。

個人のご都合があるかとは思いますが、多くの皆さんと一緒に活動ができれば嬉しく思います。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

